

(1)の正答例

①の正答例

$$\text{式 } 60 \times x + 100 = y$$

60 円のえんぴつ x 本と、100 円の消しゴム 1 個を買くと、代金は y 円です。

②の正答例

$$\begin{aligned} \text{式 } 60 \times 8 + 100 &= 480 + 100 \\ &= 580 \\ \text{答え (580 円)} \end{aligned}$$

①の式を使って考えます。
 x の値が 8 のとき、対応する y の値を求め

(2)の正答例

$$\text{式 } x \times 3.14 = y$$

円周の長さを求める公式を使います。

$$\text{直径} \times \text{円周率 (3.14)} = \text{円周}$$

(3)の正答例

$$60 \times 0.9 \times x + 120 = y$$

答え (エ)

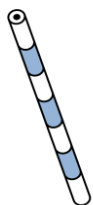
式に表される場面

定価 60 円の 10% 引きのえんぴつ x 本と、120 円のノートを 1 冊買うと、代金は y 円です。

解答のポイント!

$$60 \times 0.9 \quad \times \quad x \quad + \quad 120 \quad = y$$

(10% 引きのえんぴつのねだん) \times (えんぴつの本数) + (ノート 1 冊のねだん) = (代金)

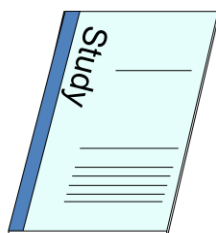


60円→54円

定価 60 円から 10% 引いたねだんは、下のようになります。

$$\begin{aligned} 60 \times (1 - 0.1) &= 60 \times 0.9 \\ &= 54 \end{aligned}$$

となり、定価 60 円のえんぴつの 10% 引きのねだんは 54 円になります。



1冊120円

ノートは、ばら売りだと 1 冊 120 円になります。